

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

なし

雑誌

1. Shakaya P, Sawada T, Zhang H, Kitajima T. Factors associated with access to HIV testing among international students in Japanese language schools in Tokyo. PLOS ONE 15(7):e0235659. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0235659>.
2. 北島 勉 新型コロナウイルス感染症拡大の HIV 感染症対策への影響 杏林社会科学 2020 年 36 巻 85-92.
3. 沢田貴志, 山本裕子, 塚田訓久, 横幕能行, 岩室紳也, 樽井正義, 仲尾唯治. 日本における HIV 陽性外国人の受療を阻害する要因に関する研究. 日本エイズ学会誌 2020, 22:172-181.
4. Yasukawa K, Sawada T, Hashimoto H, Jimba M. Health-care disparities for foreign residents in Japan. Lancet 2019, 393:873-874.
5. 張弘 (宮首弘子) 音声翻訳機の医療通訳における有用性Ⅱ 杏林大学外国学部紀要 2022 年 第 34 号 第 34 号 111-142: 2022.
6. 張弘 (宮首弘子) 音声翻訳機の医療通訳における有用性 杏林大学外国学部紀要 2021 年 第 33 号 117-148.
7. 張弘 (宮首弘子) 日本医療口译发展现状及面临的问题《翻译与传播》 2020 年第 2 期 (中国) 社会科学文献出版社 89-110.
8. 張弘 (宮首弘子) 医療通訳研修におけるロールプレイの定量的評価の試みⅢ 杏林大学外国学部紀要 2020 年 第 32 号 111-130.
9. 張弘 (宮首弘子) 医療通訳者研修におけるロールプレイの定量的評価の試みⅡ 杏林大学外国学部紀要 2019 年 第 31 号 53-74.